

年少 学年だより

少しずつ涼しい秋風が感じられるようになり、戸外で過ごすことが心地よくなってきました。芝生の上で走ったり踊ったり、大きい組さんの踊りやリレーを見たりするうちに、運動会がどんなものか分からないけれど、“運動会してみたい”“おうちの人が見てくれる？”とワクワクしています。

当日は、おうちの人に来てくれることがうれしくて気持ちが舞い上がったり、緊張して動けなくなったりするなどいろいろな姿が見られると思います。動けなくなっているときには、教師と一緒に走ったり、おうちの人と一緒に参加してもらったりしながら、その子なりに楽しめるようにして、どの子にとっても初めての幼稚園の運動会が“楽しかった”と感じられるように支えていきたいと思っています。

こんな姿が見られます

先生や周りの友達と 体を動かして遊ぶ楽しさを感じる



大好きな先生のところまで「よーいどん」運動会のおきはおうちの人のところまで行くからゴールで待っててね！



大きい組さんのリレーみたいになりたい！



みんなで踊って楽しいね！



先生や周りにいる友達の言葉を聞いたり、 していることを見たりして、 同じ場で同じように遊ぶことを楽しむ

ままごとで「お月見できるところだよ」と自分なりに場を作ることを楽しんでいたAちゃん。教師が「ここはお月見がさせてもらえるんだね、入ってもいいですか？」と入っていくと、周りにはいた子も「入っていい？」と入っていきました。Aちゃんは友達が来てくれたことがうれしく「はい、弁当あげる」「かき氷もあるよ」と次々に渡します。また、友達も、「はい、食べたよ」とうれしそうにもらってはAちゃんに返していました。教師が同じ場で遊んだり、互いのしていることを言葉にしたりすることで、友達のしていることやしたいことが、何となく分かったり、それをもとに簡単なやり取りをしたりして、一緒に遊ぶことを楽しんでいきます。



「外に遊びに行く！」と誰かが言うと「僕も行く！」「わたしも！」と次々に戸外に出て、ログハウスに入っていました。

周りにはいる友達の「たこやき作ろう」が聞こえると、「いいね」と言い、同じバケツ、型抜き、スプーンを持ち、「まぜまぜ♪」と同じ動きを楽しんでいました。周りの友達のしていることに興味をもち、同じようにすることを楽しんでいきます。

これからも先生や周りにはいる友達のしていることに興味をもって、同じようにしてみることや、同じ場にいることが楽しいと感じられるように支えていきたいと思えます。

楽しんでいる歌や踊り

『うんどうかいのうた』『どうぶつでんしゃがやってきた』『じゃんぐるサバイバル』

11月のねらい

- 気に入った友達と同じ場で遊んだり、同じ物を持ったりして、友達と触れ合う心地よさを感じる。
- 落ち葉や木の実を拾ったり、使って遊んだりする楽しさを感じる。